



GOOD
DESIGN

すみだモダン

活動レポート 2025

Sumida Modern Activity Report 2025



こころ、ゆさぶる。

すみだ
モダン



こころ、ゆさぶる。
すみだ
モダン

こころ、ゆさぶる。
すみだモダン

いまだけではない、100年先のこちよさを。
自分だけではない、より多くの人よろこびを。
まあたらしい、鮮やかな感動を求めて。
こころ、ゆさぶる。
つくる想いが、心を動かしていく。



「こころ、ゆさぶる。」すみだモダン PRムービー
<https://www.youtube.com/watch?v=jAr5wjiMqq8>

すみだモダンとは

墨田区では、東京スカイツリー®の誘致決定をきっかけに、
ものづくりのまちとしての産業ブランド力を国内外に広くPRすることを目的として
「すみだ地域ブランド戦略」を2009年から開始しました。
主な事業として区内の付加価値の高い商品や飲食店メニューを
「すみだモダン」の名称でブランド認証し、数々のPRを行ってきました。
2021年9月からは事業全体の名称を「すみだモダン」としてリニューアルし、
「商品そのもの」だけではなく、そのバックグラウンドにある事業者の「活動」も含め、
新しい産業プロモーションを推進しています。

「すみだモダン」の主な活動 ACTIVITY

<p>つながる</p> <p>1. コミュニティ運営 2. ブランド認証</p> <p>[P.4~9]</p>	<p>つくる</p> <p>1. 台湾・千葉大学連携 2. フラグシップ商品開発</p> <p>[P.10~12]</p>	<p>つたえる</p> <p>1. ブランドコミュニケーション展開 2. 催事実績</p> <p>[P.13~15]</p>
---	---	--

4つの理念 PHILOSOPHY

「すみだモダン」の定義は「ものづくりを通して、未来のスタンダードを創造し、人々の幸せを育む活動」です。
理念は以下の4つとし、これに合致する事業者の活動を「すみだモダン」と呼称します。

<p>1</p> <p>未来への 約束を果たす</p> <p>SUSTAINABLE 持続可能性</p>	<p>2</p> <p>知恵を集めて 新しい価値を創る</p> <p>CO-CREATION 共創性</p>	<p>3</p> <p>粋な視点と遊び心を 大切にする</p> <p>ORIGINALITY 独自性</p>	<p>4</p> <p>様々な人の 幸せなつながりを育む</p> <p>DIVERSITY 多様性</p>
---	---	---	--

つながる

1. すみだモダンコミュニティ

事業者の「つながり」「学び」の場となるイベントを開催し、新たな「すみだモダン」の創出をめざします。2024年度からは「すみだモダンフラッグシップ商品開発」で指揮を執ったクリエイティブディレクターの廣田尚子氏と、地域に根ざしたクリエイター集団であるすみだクリエイターズクラブの運営により開催。新たな共創が生まれています。地元の飲食店を招き、おいしいおやつが提供されるカフェタイムも好評です。



クリエイティブディレクター 廣田尚子氏

GKプランニングアンドデザインを経てヒロタデザインスタジオ設立。グッドデザイン賞審査委員、2021年よりすみだ地域ブランド推進協議会理事を務める。

廣田尚子氏コメント

今年度は時代に合わせて知識や体験がアップデートできるテーマを選んで活動して参りました。コ・デザイン(みんなでデザインする)の考えに基づいて、時には地域のプロフェッショナルの方を講師に招いて学び、交流しています。



第7回すみだモダンコミュニティ

日時：2025年4月25日
 内容：【Chat GPT/AI どう使う?何に使う?】
 ～「今日から仕事に活かせる基礎講座」セミナー&ワークの勉強会～
 文章作成・企画立案・画像生成の具体的な手法を体験しよう!
 講師：和田稔氏 (ITエンジニア)
 カフェタイム：すみのわ
 チラシイラスト：瀬知エリカ氏



第8回すみだモダンコミュニティ

日時：2025年6月19日
 内容：パブリックリレーションズ【PR】
 ～基本の「き」。あなたはできていますか?～
 講師：三田大介氏 (有限会社モアナ企画 取締役)
 カフェタイム：Colorful Pear (カラフルペア)
 チラシイラスト：木村吉見氏

つながる



第9回すみだモダンコミュニティ

日時：2025年8月21日
 内容：生活者の隠れた本音を読み取ろう!
 ～共感されるビジネスの基本～
 講師：吉田康成氏 (文化ファッション大学院大学 教授)
 カフェタイム：Trattoria I Viaggiatori
 (トラットリア・イ・ヴィアジジャトーリ)
 チラシイラスト：森本ナオコ氏



第10回すみだモダンコミュニティ

日時：2025年10月23日
 内容：AIの3強と業務にフィットするAIツールの活用術
 ～進化するAI。2025秋篇でアップデートしよう～
 講師：和田稔氏 (ITエンジニア)
 カフェタイム：胡麻団子 蓉 (ヨウ)
 チラシイラスト：和田杏香 (キョン)氏



第11回すみだモダンコミュニティ

日時：2025年12月12日
 内容：大忘年会です!区内外から集まって交流しよう!
 ～今年を振り返って、来年を語り合おう!～
 講師：谷口弘武氏 (株式会社谷口化学工業所代表取締役社長)
 カフェタイム：パールトラットリア Tomtom
 チラシイラスト：小塚類子氏



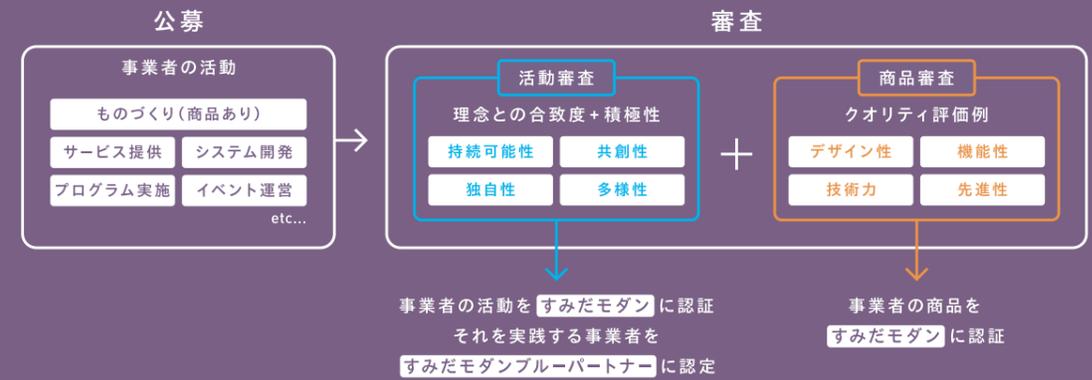
第12回すみだモダンコミュニティ

日時：2026年2月19日
 内容：オン・ザ・ロード2 スーパーウェルビーイング
 ～二拠点思考が拓く地域の可能性～
 講師：指出 一正氏 (ソトコト編集長)
 カフェタイム：御菓子司 みすゞ
 チラシイラスト：鈴木さや香氏

つながる

2. すみだモダンブランド認証

すみだモダンの理念との合致度等を基準に事業者の「活動」をブランド認証します。活動に関連する商品がある場合は「活動の審査」とともに「商品審査」を行います。ブランド認証を獲得した事業者は展示会や各種媒体等で優先的な取り扱いを受けることができます。2025年度は厳正な審査の結果、6つの「活動」と6点の「商品・シリーズ」が認証されました。



国産天然植物由来成分による新素材「curefilo® (キュアフィーロ)」を使用した機能性ウェアを区内3社で共創する活動

株式会社ズーム



「メリヤスのまち」墨田区の伝統を受け継ぎ、区内3社で機能性Tシャツを共創する活動。国産の天然植物由来成分を練り込んだ糸「curefilo®」を使用した生地を採用。この生地は、区内2社（丸安毛糸株式会社、フジサキテキスタイル株式会社）が開発した

抗酸化作用やリラクゼーション効果が期待される機能性新素材である。縫製面では立体裁断で心地よいフィット感を、首まわりがよれにくい仕立てで長く快適な着心地を実現。地域の連携により、環境にも人にもやさしい機能性ウェアを生み出している。

つながる



カカオ豆の選定から行う独自のチョコレート製造販売とワークショップや地域との連携により世代をつなぐ活動

SUNNY CHOCOLATE



区内で唯一、カカオ豆からチョコレートになるまでの全工程を一貫して製造するピーントッパーにより、チョコレートを販売。「花」「空」「音」「豆」という商品名は、子どもにも読みやすく配慮した名称。チョコレートを通じて子どもと大人が一緒に楽しめる場づくりのため、

定期的にワークショップを開催。区内飲食店とのコラボや、電気湯とは製造の過程で出るカカオの外皮を使った「カカオ風呂」を企画するなど、地域協働と循環を志向したものづくりを進めている。



職人の技を体感できる工房兼店舗「すみだ江戸切子館」の運営やガラス開発で伝統技法を現代に継承する活動

有限会社ヒロタガラスクラフト



伝統工芸である江戸切子の製造・販売を行うとともに、職人の作業風景が見える工房兼店舗「すみだ江戸切子館」を運営。「江戸切子 温熱用クリアオールドグラス」は、江戸切子の原点に立ち返り、透明なガラスにカットを施した。70℃の温度差にも耐えられる

温熱用硬質ガラスは、削りも磨きにも職人の高い技術と手間を要する。工房では「すみだマイスター」にも認定された職人を中心に、若手職人の育成、伝統技術の継承に努めている。

つながる



【認証商品】折りたためる節句飾り「扇-SENN-」

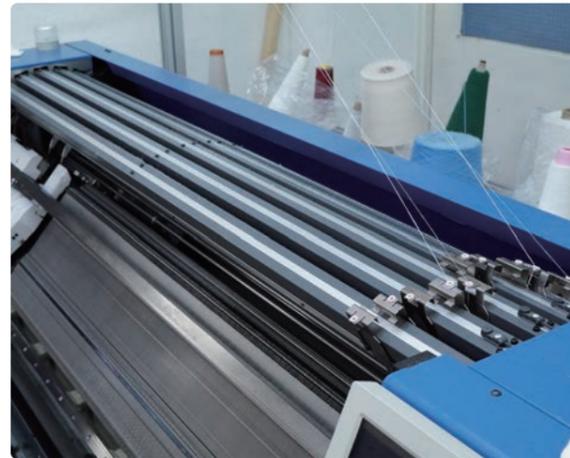
伝統の屏風技法を活かした、
マグネット型の折りたためる節句飾り「扇 -SENN-」を開発する活動

株式会社片岡屏風店



小さな屏風に人形を直接飾ることのできる節句飾り「扇 -SENN-」。インテリアのテイストや消費者ニーズの変化により需要が縮小する近年、デザイナー秋山かおり氏との協働で、子供の成長を祈願する習慣を現代の生活に取り入れやすいよう開発された。屏風

の和紙蝶番を生かし、裏面も和紙貼りのため日常的に利用可能。人形はマグネットで取り外しできるため、写真を組み合わせたりと親子で飾りつけを楽しめる。



【認証商品】WASI WASI 和紙足袋靴下

高度な独自技術により土に還る和紙糸を78%配合した
足にフィットする「和紙足袋靴下」をつくる活動

有限会社フルカワ



土に還る素材、和紙糸を78%という高い配合率でを使用した「WASI WASI 和紙足袋靴下」。切れやすく張りがある和紙糸は、配合率が高いほど編み上げるのが難しいが、独自の高度な技術で編みだてることに成功した。立体的で足にフィットした構造を採用し、履き心地を追求。天然由来

成分である和紙糸は、低環境負荷であることに加え、抗菌・防臭・調湿効果にも優れており、多くのリピーターを生むなど消費者から支持を集めている。

つながる



【認証商品】BATHE YOTSUME BREWERY クラフトビール

醸造所でのオリジナルビール開発やサウナ・宿泊施設の運営など
時代に合わせて銭湯文化を継承する活動

黄金湯/BATHE YOTSUME BREWERY



黄金湯



BATHE
YOTSUME
BREWERY

自社製造のビールを提供するビアバー、本格的なサウナ、宿泊所など新しい施設・商品開発により、現代に沿った銭湯文化を継承する活動。近隣事業者やアニメ等との異業種協業にも積極的で、独自の取り組みにより人気サイトで全国1位の評価を得るなど注目を集める。

2023年には「湯上りの最高のひとときを醸造する」をコンセプトに「BATHE YOTSUME BREWERY」を創業。製造されるクラフトビールは、銭湯を訪れる新しい動機付けにもなっている。

「すみだモダン2025」ブランド認証式の様子



つくる

1. すみだモダン台湾・千葉大学連携

台湾デザイン研究院 (以下TDRI) が有する“世界有数の製品デザイン技術”、そして、千葉大学が有する“サービスデザイン・視覚伝達デザイン等のあらゆる領域のデザインに関する知見”を融合し、すみだのものづくり並びにその産業の更なる発展をめざし、2023年10月に墨田区は、TDRI及び千葉大学との三者協定を締結しました。



台湾デザイン研究院 (TDRI) 連携

墨田区企業と台湾デザイナー等との連携による商品開発



江戸切子の風鈴「風が通る」[松嶋さん]
an everything (台湾のデザインユニット) × 山田硝子



こんにちは白河
N senses (台湾のアロマブランド) × 東屋



ロマンチックな暮らしの提案
N senses (台湾のアロマブランド) × 廣田硝子

表敬訪問 双方の交流・商談を目的として、台南市・新竹県の関係者による、区長表敬訪問・区内事業者視察・合同催事が行われました。



台南市表敬訪問 | 2025年9月 - 墨田区



新竹県表敬訪問 | 2025年12月 - 墨田区



HELLO CITIES! | 2025年12月 - 墨田区

催事実績 開発商品の販路開拓を目的として、日本・台湾での催事を実施し、その他すみだモダン認証商品等を含めた展示販売を行いました。



林百貨店 | 2025年4月 - 台南市



納涼祭 (DESIGNPIN) | 2025年7月 - 台北市



台湾文博会 | 2025年8月 - 台北市

p10-11 画像提供: an everything, N senses, 或者書店, FREE PARK, 千葉大学

つくる



誠品生活南西店ポップアップ | 2025年8月 - 台北市



ギフトショー | 2025年9月 - 江東区



台南文創 PLUS | 2025年12月 - 台南市



無二會所ポップアップ | 2026年1月 - 3月 - 台北市



FREE PARK ポップアップ | 2026年1月 - 3月 - 目黒区



台南晶英酒店・本草映所ポップアップ | 2026年2月 - 台南市

千葉大学連携

区内事業者の技術や商品価値を伝えることを目的に、ものづくりの工程で生じる音に着目した展示物や体験セット等の展開、すみだモダン認証商品の使い心地などを伝える体験会を実施しました。



オノマトペ看板



体験セット



商品タグ



展示



衣料品体験会



食器体験会

つくる

2. すみだモダンフラッグシップ商品開発

2021年度～2024年度に渡って、クリエイティブディレクターの統括のもとに、コラポレーターと事業者の共創による商品開発を実施。「デザイン経営」の考え方を盛り込み、コラポレーターとともにマーケティング・知財等を学ぶワークショップやセミナーに参加後、約3年をかけて商品開発に取り組みました。各プロジェクトの進行状況は、すみだモダン公式サイトで取材記事として公開しています。



第1期プロジェクト



リサイクルガラスのアクセサリ
stagio inc. 大友 学氏×廣田 硝子

“美しいリサイクルガラス”の事業化という難題に挑戦し、独自の研究を重ねながら、アクセサリの完成をめざしている。



FUTATSUKI
stagio inc. 大友 学氏×岩澤 硝子

市内でも希少な「溶融窯」で職人がつくる“気取らない普段使いの硝子”の第一弾として、フタ付きのカップを完成させた。



MORI Bench
KAICHI DESIGN 山田 佳一朗氏×間中木工所

区内公園工事等でやむを得ず伐採した樹木を活用し、柴田コンクリートとの共創によりベンチを製作している。



MITATE 金属の割り箸
リコー総合デザインセンター×石井精工

金属加工技術を駆使し凸凹の「はめ合い」により割り箸を割るパキッと感を再現した。繰り返し使える金属製の割り箸。



クリエイティブディレクター
ヒロタデザインスタジオ
代表取締役
廣田 尚子氏



人鳥願具(ペンギんがんぐ)
TOTO デザイン本部×芝崎合金鋳造所

廃棄された水道の蛇口等も原料に活用しているペンギんのオブジェ。すみだ水族館の監修も得ながら愛らしい姿を再現。

第2期プロジェクト



Sample Book
JIN KURAMOTO STUDIO 倉本仁氏×東商ゴム工業

研磨工程で発生する端材をリサイクルした新素材の開発や、自社技術を広く伝えるためのツールとして素材の見本帳を製作。



扇-SENN-
STUDIO BYCOLOR 秋山 かおり氏×片岡屏風店

事業の主力である「節句」において「屏風」が主役となるプロダクトの開発を進め、折りたためる雛飾りを製作。



PRESS PRESS
コクヨ ヨハクデザインスタジオ×昌栄工業

平面から立体への金属の加工工程の見える化にアプローチし、金属加工の魅力と新たな視点を伝えていくブランドを展開。

つたえる

1. すみだモダンブランドコミュニケーション展開

すみだモダンの活動を多様なメディアを通して広く発信し、多くの人々の共感を得ることでファンの獲得をめざします。

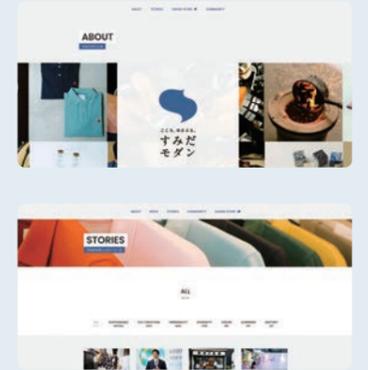
公式サイト

すみだモダンの情報を網羅するメディアを運営



つながる=パートナーシップ連携、つくる=台湾・千葉大学連携/フラッグシップ商品開発、つたえる=コミュニケーション展開という3つの事業を核に深化を続ける地域ブランド「すみだモダン」。そのすべてがわかるホームページです。「STORIES」ではすみだモダンに関係する人びとのインタビューやイベント記事を次々と更新中。ものづくりの物語を、持続可能性・共創性・独自性・多様性・構想・育成・歴史という7つの視点から深く知ることができます。ものづくり・まちづくり・未来づくりのヒントが満載のサイトです。

<https://sumida-brand.jp>



SNS (Instagram)の運用

商品やイベントの情報をスピーディに発信



Instagram公式アカウントは、すみだモダンに出会い、マインドに触れる入り口。200点近くある認証活動・認証商品やさまざまなプロジェクトの紹介をはじめ、展示・ワークショップなどのイベント、メディア出演の最新情報もキャッチできます。すみだモダン公式サイトへのリンクも張られているので、商品や作り手に興味を感じたら、その奥深いストーリーを知る近道にもなります。X, Facebookでは墨田区産業振興課の公式アカウントとして「ものづくりのまち すみだ」も展開中です。

@sumida_modern



地域連携プロモーション事業

すみだのまちで会える、すみだモダン



墨田区内の5つの施設(八広図書館・ひきふね図書館・緑図書館・墨田区庁舎・すみだ産業会館)にて、すみだモダン認証商品を展示。すみだモダンという地域ブランドを、区内に広めるための取り組みです。また、国内外の観光客にすみだモダンの商品を使っていただくプロモーションとして、東京ミズマチ(墨田区向島)にあるWISE OWL HOSTELS RIVER TOKYOでは、認証商品のモニタリングを行っています。ロッテシティホテル錦糸町では、江戸切子の製作体験や特製の江戸切子カップで自家焙煎コーヒーを楽しめる特別な体験を含む、コラボ宿泊プランも実施しました。



つたえる

2. 催事実績

すみだモダンの認知を広げ、販売促進につなげるため、区内外のさまざまな会場で催事を開催しました。



すみだモダン2024ブランド認証展
2025年5月 | 墨田区役所1階アトリウム



すみだモダン認証商品の展示
2025年7月～8月 | JA東京アグリパーク



すみだモダン ポップアップ～こころ、ゆさぶる。生活を彩るすみだの良品～
2025年9月 | 日本橋高島屋S.C 本館7階呉屋サロン・本館6階紳士服フロア SPAC6-2



つたえる



Meet Sumida
2025年12月 | 東京スカイツリー®1階 SKYTREE SPACE



～こころ、ゆさぶる商品に出会う～ すみだモダン2024-2025認証POP UP
2026年1月～2月 | GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA



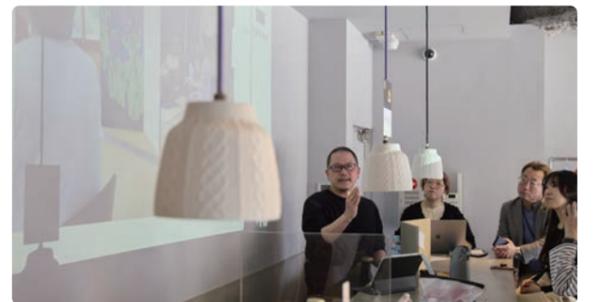
～技と想いがつなぐものづくりのまち～ すみだモダン2025ブランド認証展
2026年3月 | coto mono michi at TOKYO



すみだモダンワークショップ
2025年9月 | 日本橋高島屋三井ビルディング1階「日本橋ガレリアコミュニティスペース」



職人BAR×すみだモダン2025
2026年3月 | coto mono michi at TOKYO



すみだ地域ブランド推進協議会 理事会

理事長	水野 誠一	(株)IMA 代表取締役
副理事長	田中 一雄	(株)GKデザイン機構 代表取締役社長
理事	廣田 尚子	(有)ヒロタデザインスタジオ 代表取締役
	郡司 剛英	墨田区産業観光部 部長
監事	吉田 誠	東京東信用金庫 理事長

すみだモダンブランド認証審査会

審査員長	田中 一雄	(株)GKデザイン機構 代表取締役社長
審査員	水野 誠一	(株)IMA代表取締役
	廣田 尚子	(有)ヒロタデザインスタジオ 代表取締役
	吉田 誠	東京東信用金庫 理事長
	高橋 正実	MASAMI DESIGN 代表取締役
	坂口 真生	GENERATION TIME (株)代表取締役
	植田 憲	国立大学法人千葉大学 教授/デザイン・リサーチ・インスティテュート センター長
	郡司 剛英	墨田区産業観光部 部長

お問い合わせ先:「すみだ地域ブランド推進協議会」事務局

墨田区産業観光部産業振興課内

TEL: 03-5608-6188 | FAX: 03-5608-6934

MAIL: BRAND@city.sumida.lg.jp

HP: sumida-brand.jp | INSTAGRAM: @sumida_modern



2026年3月 発行



「すみだ地域ブランド戦略」の取組みが、「地域・コミュニティづくり/社会貢献活動」の分野で2015年度グッドデザイン賞を受賞しました。